

市民後見フォーラム

成年後見制度が施行され、10年以上が経過しました。認知症高齢者や単身高齢者の増加、障がいにより判断能力を欠く方たちへの支援…成年後見制度の必要性は一層高まり、需要はさらに増大するとみられています。こうした諸課題に対応するためには、専門職後見人がその役割を担うだけでなく、市民後見人を中心とした支援体制を構築する必要があるのでは？と全国的に動きが広まってきています。柏崎市でも、その可能性について探ってみたいと考えています。

参加費
無料

日 時：平成26年 **3/12(水)** 13:30～16:00

会 場：柏崎市産業文化会館 3階大ホール

対 象：関心のある方ならどなたでも（定員100名）

※3/7までに下記へお申し込みください

【 プ ロ グ ラ ム 】

1 基調講演「“後見過疎問題”への処方箋」

～成年後見制度拡充に向けた“佐渡モデル”と市民後見人のこれから～
法テラス東京法律事務所 弁護士 水島俊彦氏

2 トークセッション「市民後見人の活動について」

法テラス東京法律事務所 弁護士 水島俊彦氏
NPO 法人東京市民後見サポートセンター 理事長 長井叔子 氏
社会福祉法人ロングラン 理事長 西川紀子 氏
社会福祉法人柏崎市社会福祉協議会 生活支援係長 大塚真光子

【問い合わせ・申し込み】

社会福祉法人 **柏崎市社会福祉協議会** 生活支援係

〒945-0045 柏崎市豊町3-59

電話 (0257) 22-14111 ファックス (0257) 22-1441

メール ks-14@syakyou.jp



水島俊彦 氏（法テラス東京法律事務所 弁護士）

2010年1月～2013年10月まで、法テラス佐渡法律事務所に勤務。成年後見人の需要が増大する一方で、第三者の後見人のなり手が極めて不足している状態、いわゆる「後見過疎」状態である佐渡市で関係機関とともに、成年後見センターの設立や後見費用助成制度の拡充等に取り組み、現在も佐渡市内の市民後見人誕生に向けて活動を展開中。

【講師紹介】

長井叔子 氏（NPO 法人東京市民後見サポートセンター 理事長）

東京大学・筑波大学の市民後見人養成プロジェクトや東京都の社会貢献型後見人養成講座の履修生が中心となり設立。後見受任活動には、品川区社会福祉協議会の品川成年後見センターが監督人（東京家庭裁判所では、親族でない第三者の市民後見人が受任する場合は監督人の選任が条件となっている）となり、3か月ごとに活動報告を行ったり、アドバイスを受け、活動している。

西川紀子 氏（社会福祉法人ロングラン 理事長）

障がいのある子どもの母親サークルから出発し「障がいの有る無しに関わらず、誰もがその人らしく暮らせる温かい地域を住民参加型で創る」という理念のもと活動の幅を広げてきた。障がいのある息子の後見も受任。

3/12 市民後見フォーラム 参加申込書

必要事項をご記入の上、このまま送信してください 【ファックス（0257）22-1441】

《お名前》	
《住所》	《電話》

★団体でお申し込みの場合、以下にご記入ください。

《団体名》	
《住所》	《電話》
《お名前》	
1	3
2	4